

花の都ぎふ運動15周年記念
花フェスタ2005ぎふ



3 2005

花フェスタ2005ぎふ開幕 ~花フェスタ記念公園(17.3.1)~ (記事3頁)



岐阜県
中小企業団体中央会
岐阜市藪田南5丁目14番53号
岐阜県県民ふれあい会館12階
毎月15日発行
購読料年間1,500円(1部125円)
発行人 森本安彦
事務局直通電話
管理調整 058-277-1100(代)
組織指導 058-277-1101
情報広報 058-277-1102
058-277-1104
調査労働 058-277-1103
事務局 FAX 番号 058-273-3930

主記事

- 1 情報連絡員全体会議(各業界からのコメント)
- 2 組合・中央会等の動き(花フェスタ開幕ほか)
- 3 ミラノだより
- 4 海外レポート(ベルリン)
- 5 1月の景況調査
- 6 e-Tax利用のご案内
- 7 支所だより・推薦図書のご案内
- 8 事務局だより
- 9



花の都ぎふ運動15周年記念
花フェスタ2005ぎふ



中部圏と世界を結ぶ空の玄関、中部国際空港「セントレア」が二月十七日開港した。

空港は、国内で一番充実した国内線ネットワークを持つ国際空港として誕生した。

就航便数は、一日当たり国内線が九十四便・二十四都市と結び、国際線は旅客と貨物を合わせて週三百十便以上が就航する。

充実した路線網は、地方都市から中部空港を経由して海外都市へ向かう新たな需要を生み出すほか、製造業が集積する中部地域にとっては、貨物専用便の大幅な増加によって、国際的な競争力を高めるなど、中部地区の発展に大きなはずみがつくものと期待されている。

また、岐阜県民にとっても中部国際空港までのアクセスは最大の関心事である。

中部を支える基盤施設

中部国際空港開港

試算によると、鉄道による公共交通機関の場合、県南部から概ね一時間から一時間半程度車では、県内の高速道路や名古屋高速道路を使うと岐阜市や関市から一時間弱である。

将来的な県内からの道路アクセスは、中央ルート(対象エリア・岐阜、中濃、飛騨地域)東海北陸自動車道一宮西港道路 第二伊勢湾岸道路 西知多道路 空港 西部ルート(同・西濃地域)揖斐川など県内堤防道路 長良川大橋 第二名神高速道路 第二伊勢湾岸道路 西知多道路 空港 東部ルート(同・東濃地域)中央道 東海環状自動車道 名古屋瀬戸道路 名古屋環状二号線 西知多道路 空港の早期完成が待たれている。

また、三月一日に開幕した花フェスタ2005ぎふ、三月二十五日から開始する「愛知万博」に、中部国際空港を利用し国内外からの来場者も大いに期待される。

空港の開港により、中部地域の玄関口としての役割は勿論であるが、物流の面でも取り扱える能力、総合保税地域の導入によるメリット、モノづくりの拠点である当地域の旺盛な貨物需要の対応など、モノ・情報・国境を越えた交流が一層活発化し、中部地域が大きく跳躍発展することが期待されている。

【平成十七年三月一日〜六月十二日(一〇四日間)】

新県政に景気回復を期待

情報連絡員34人が業界の現況を報告

中小企業団体情報連絡員全体会議

岐阜県中央会は、『情報連絡員全体会議』を一月十日に、県民ふれあい会館で開催した。会議には、中央会が主要業種八十五組に景気動向調査等を委嘱している情報連絡員のうちの三十四人が出席し、業界の現況や組合の取り組み等を報告。長引く景気低迷による売上の減少や収益悪化など厳しい状況の中で、フェスティバルや見本市等による商品PR、共同購買等の経済事業の見直し強化、人材育成などに取り組む組合も見られた。



現況を報告する出席者

会議の開始にあたり、中央会森本専務理事は、「昨年の倒産件数は、過去七年で最も少なく、景気回復への好材料との見方もあるが、県内の景況は、良い業界と悪い業界に格差が出てきており、総じて厳しい状況にあると認識している。今年には花フェスタ2005ぎふの開催をはじめ、世界ポート選手権、愛知万博の開催もあり、中部が注目される年となる。また、岐阜県中央会が五十年という節目の年を

迎える。さらに役立つ中央会となるよう職員等を意識改革し、さらに進化させ、支援していきたい」とあいさつした。次に、産業経済室の井上室長は、「古田知事からは、積極的に現場に出るよとの指示を受けた。県では『日本一住み良いふるさと岐阜県づくり』を目指し、福祉の充実を重要視している。福祉の充実には、産業の活性化が必要で、産業の構造改革を行わなければならない。スローガンとして、売れる物作り・上手な商い・賑わいの三本柱を掲げている」と説明した。また、岐阜財務事務所の子子財務課長、商工中金岐阜支店の大井次長からも報告があった。続いて、出席した情報連絡員からの現況報告が行われた。

『主な業界の声』

協飛驒木工連合会「木材や家具類等の値上がりに対して、販売価格への転嫁が厳しく苦慮している。商品PRのための展示会等を強化し、販路拡大につな

げたい。
岐阜県紙器ダンボール箱(工組)「原材料の紙が二年続けて値上がりし、板紙、段ボール紙の原料は三・四割値上がりした。それに伴い、製品価格の値上げを行ってきたが、一〇%程度の値上げに留めており、厳しい経営を強いられている。
岐阜メンスファッション(工組)「駅前再開発により、パレル業界も変わるうとしている。産地に恵まれ、日本の真ん中という立地を活かし、オリベブランドを中心に、岐阜からの情報発信を強化するため、行政の協力を期待している。

岐阜県印刷(工組)「市町村合併により窓口の一本化が進むと、発注量が減少し、受注業者の減少へとつながる。官公需は、全体の二割程であるが、民間需要の牽引役を担っており、発注の確保を期待する。
岐阜県プラスチック(工組)「原油価格に左右される業界で、昨年末には五〇%上昇との報告もあり、この影響で、全体で六〇%強の企業が収益減少となった。仕事はあるが、利益が伴わない状況である。

全国シェアの四五%を占める。売上は前年比横這いで推移したが、鋼材等の価格高騰を製品に転嫁できていない。
川崎岐阜協「自動車関係は、排ガス規制等により繁忙となっている。川崎重工関係では、旅客機や小型機等の生産により仕事量は多いが、受注価格や納期条件が厳しい状況である。
岐阜県機械金属商業協「景気はますます良く、売上高もそれなりにあるが、企業格差がかなり出てきており、県外の大手商社との競争により、利益が圧迫されている。
協下呂ショッピングセンター「県下共同店舗の売上は減少し、個人消費の低迷と大手量販店との競合等が大きな要因。要請事項を取りまとめ、行政等に対し、働きかけをしている。

岐阜県建具工業協「売上は、前年比八・五%減。高齢化、後継者育成問題など、将来への展望に不安を抱えている。
物流ネットワーク中部協「中部の取扱実績は全国一位であるが、業界全体としては厳しい状況。燃料費を直撃した原油価格の高騰は、共同購買を強化し、コスト抑制に努めている。

関連合刃物協「関市の刃物は、

花と人のカーニバル、華やかに開幕!

花フェスタ2005ぎふ

花の都ぎふ運動十五周年を記念した「花フェスタ2005ぎふ」が、三月一日、可児市瀬田の花フェスタ記念公園で開幕した。開催期間は六月十二日までの百四日間で、花をキーワードにした多彩なイベントが予定されている。

会場は八千三百品種、二百六十万株の花で彩られ、華やかな雰囲気包まれている。土産品コーナーには「花フェスタぎふ楽市」として、協同組合岐阜市土産品協会(藤吉善弘理事長)が出店し、県内外から訪れる来場者に県産品を提供している。

販路拡大を狙い関の刃物をPR

ギフト・ショー春2005

国内外から二千四百余社が出展する日本最大の消費財見本市「第59回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2005」が、二月十五、十八日の四日間、東京ビッグサイトで盛大に開催された。

商品や人に優しいユニバーサルデザインを意識した商品などを展示。新規顧客の開拓、既存マーケットの販路拡大を狙い、商品のPRに努めていた。

このギフト・ショーは、三百万点ものアイテムが勢揃いし、質の高い商談型見本市と好評を得ており、会場には多くのバイヤーが訪れ、熱気に包まれていた。

生活雑貨フェアのコーナーには、岐阜県関刃物産業連合会が出展し、「関の刃物のオンリーワン、ナンバーワン」をコンセプトに、環境に優しいエコロジー



刃物をPRした出展ブース

(協)岐阜市土産品協会が出店



社員をやる気にさせる秘訣を熱弁

中央会レディースクラブ

組合等の女性活動を支援するための研修会「県内女性経営者等支援セミナー」(二月八日・グランヴェール岐山)を、中央会と同レディースクラブの主催で開催した。

講師には、お笑いを通したポランテア活動を展開している「オフィス・なががわ」代表の中川政雄氏を迎え、社員をやる

再生商品の販売ルート確保を

産業廃棄物対策懇談会

業界団体の代表ら約三十人が出席した「産業廃棄物対策懇談会」が、二月二十三日にグランヴェール岐山で開催され、リサイクル商品の現状などが報告された。

仕正座長を中心に、県の猿渡環境局長、財地球環境村ぎふ種田理事長なども交えて意見交換を行い、廃棄物処理費用が経営を圧迫している状況など、各業界から説明された。



あいさつする仕正座長

気にさせる中小企業経営術について講演した。

二十八歳の若さで信用金庫支店長に就任したが、成績が思わしくなく左遷。それを機に思い上がりの姿勢を改め、「自分に対する上司からの評価しか考えず、部下の存在を忘れていた。部下あつての自分の立場と思い直し、部下に関心を持つことが必要」と語り、部下をやる気にさせるリーダーに変わったという経験を紹介した。

セミナーには、会員など約四十人が参加し、元氣溢れる中川氏の熱弁に聞き入っていた。



元氣に満ち溢れたセミナー会場

◆春の全国交通安全運動

四月六日(水)～四月十五日(金)

【岐阜県交通安全対策協議会】

ミラノだより

ミラノコレクション

伊藤忠イタリー会社
社長 農守義文



年4回ということでスタートしたこのレポートも、今回で最後になりました。今回は、最近開催された、ミラノで一番注目を浴びている DONNA (婦人) ミラノコレクションについて簡単にレポートさせていただきます。

ミラノコレクションの魅力

このショーは、秋冬・春夏の年2回開かれますが、毛皮等をふんだんに使った秋冬が、一番華やかなショーだと思われれます。2月末に開催された2005年 - 2006年秋冬ミラノコレクションは、各ブランドのデザイナーがあらん限りの知恵を絞り、そのブランドの持つ魅力を最大限に生かした商品を見せる最高の場でありました。今回は意外と黒を基調にした商品も多かったですが、一番目についたのはメタリック調の生地をあらゆるところに使用し、金銀とのコンビネーションで、きらびやかに彩られた衣装でした。着ているモデルが美しいこともあってうっとりと思われてしまいました。

ショーは長いものは30分も掛けて次から次へとアイデアを披露しますが、通常は15分程度のものが多いようです。ショーのスケジュールは、ほぼ1時間刻みでぎっしりと詰まっており、FIERAを中心に会場を移動します。にもかかわらず、始まるまでに通常は30分、長い時は1時間程度待たされます。さすがに、1時間も待たされると次のショーとの関係もあり、プレスの人達も痺れをきらして拍手でショーの開催を督促するケースも出てきます。

各ブランドに取って一番大事なものはバイヤーであり、宣伝してくれるプレス(新聞雑誌を中心としたマスコミ)ですので、御機嫌を損ねない程度に待たせるのがコツなのかも知れません。我々商社マンには、なかなか有名なショーの招待券は手に入りませんが、3年間で随分たくさんのショーを見させて頂き、目の保養をさせて頂きました。

イタリアの現状と今後について

楽しかった駐在生活もこの4月末で、ちょうど3年になり、帰任の内示も出ました。このレポートの

締めくくりに、3年間の駐在を通じて、私なりに見て感じた、イタリアの現状と今後の商売の可能性を述べて終わりにしたいと思います。

イタリアはフランスと並びファッションの中心であり元祖でもあります。それを支える繊維産業は、華やかな時代を終え、何とか生き残れる方策を模索中です。たくさんのブランドが次から次へと生まれては消えていく中で、どっしりと根を張っているものもあります。レギュラー品では経費の安い中国のような新興の勢力には太刀打ち出来ず、頭と金を使った展開に変わりつつあります。パドバを中心としたロボット工学とか、ナノテクノロジーが注目され出しており、ファッション業界にも新しい波が押し寄せてくるのかもれません。

ミラノでは殆ど見られなくなった紺碧の空を取り戻す為、汚染の激しい地域は、自動車の利用を制限(車のナンバープレートの偶数、奇数により利用日を限定)することも行なわれております。また、環境問題に対する関心は高く、それを扱う会社の株価は日増しに高くなってきております。健康に対する注目度も増えており、喫煙を禁止する場所も増え、肥満を避ける為という宣伝でライスパスタ(お米を材料にしたパスタ)が売れております。

日本同様、少子高齢化の問題を抱えるイタリアにあって、介護に対する意識も高まっており、バリアフリーがうたい文句になってきております。夏は冷房が必須になりつつありますが、バリアフリーをうたい文句にした害虫よけの網戸の商売も広がってきております。介護関連商品の紹介も盛んになっておりこれから益々この分野は商売のチャンスがあると思われれます。

最後に

やはり日本同様、先進国であるイタリアも、環境、介護、健康の3Kがこれからの繊維の進む道かも知れません。人の目を楽しませるファッションショー同様、屋内の装飾は極めてきらびやかですが、外観は伝統を重んじ昔の建物を大事にしている点は、日本とは大きく違うところかも知れません。アメリカ流の高層ビルが乱立する東京に比べ、ミラノは昔ながらの町並みを残したところが多く、どことなく落ち着くのはこのためかも知れません。最近、日本でもこのやり方が見直されつつあるようです。古きよき時代の良さを残しながら最新のファッションの街であるミラノは、本当に素晴らしいところです。是非、お立ち寄り下さい。



ミラノコレクション

◆四月はシートベルト・チャイルドシート着用強調月間です！【岐阜県交通安全対策協議会】

海外駐在員レポート

家具市場のさらなる国際化

～ケルン国際家具見本市～

岐阜県ベルリン駐在員 吉村 竜一

「世界の家具市場は毎年8%づつ拡大している。その過程で国境を越えた取引も増大している。世界中の家具輸出量は、いまや全世界の家具生産量の20%を占めるに至っている」(ケルンメッセ)

毎年1月に開催される世界最大級のケルン国際家具見本市(Die Internationale Moebelmesse = IMM)に高山市の(株)シラカワが出展した。その狙いはもちろん海外市場への展開である。長期展望とともにケルンに乗り込んだ同社の白川勝規副社長は言う。「日本で成熟した洋家具を全世界に発信する時である」と、**ケルン国際家具見本市(IMM)**

IMMはナゴヤドームのグラウンド面積の約21倍(28.5万㎡)の広大な会場に、100ヶ国以上から13万人のバイヤーらが訪れる世界最大級の家具見本市である。1929年に初回が開催されたこの歴史ある見本市は、今年では出展者総数1,329に対して、実に64.8%が海外約50ヶ国からの出展であったことから分かるように、年を追うごとに世界中の家具関係業者を惹き付け、世界一の商談の場へと発展した。多くの業界関係者にとって、IMMは世界の家具業界の行方を占うためにも重要な年中イベントとして位置付けられているのである。

(株)シラカワの出展

日本からの出展企業は6社。今年は国際家具産業振興会と、日本貿易振興機構(JETRO)が共同で国内企業4社をまとめ、20年ぶりに日本ブースを企画出展した。(株)シラカワもそのうちのひとつとして、この絶好の機会に満を持して出展した。

(株)シラカワの海外出展は99年のパリ国際家具見本市に遡る。その後も01年にアメリカ・ロサンゼルスで展示会に出展するなど、ここ数年市場を窺ってきた。そして今年、ドイツ・ケルンのIMMへの出展を果たした。

「出展は少なくとも3年は続けたいと思って出てきた。ヨーロッパにショールームを置くことができれば3年で、そうでなければ5年程度でヨーロッパでの地盤を築きたい」と白川副社長は語る。現在ほ

ぼゼロである海外取引を、全売上高に対する割合で30%にまで引き上げたいという具体的な目標もある。そして、取引慣行や市場の成熟度に鑑みても、まずその進出先はヨーロッパであると分析する。その一方で「日本の人口が1.2億人で、15億円を売り上げている。EUだけでも4.5億人。世界には60億人がある。将来的に30%を海外で稼ぐという数字も謙虚なものでしょ」と笑い、肩に力が入っている気配は見せない。

世界市場は拡大している。大きなパイに目を向けることは、なるほど当然の方向であるかもしれない。

ドイツ及び日本の業界動向

ドイツ家具製造業連盟によると、04年1-9月期の業界売上高は前年同期比で1.5%の伸びとなり、4年ぶりに好転した。家具輸出比率も、26.2%となり、96年の13.6%から倍増した。同連盟のクラス会長は、05年も好調が持続すると自信を示す一方で、ドイツ家具業界が生き残るためには、売上高に占める国外輸出比率を40%まで引き上げて、国内の需要不足を相殺する必要があるとの見解を示している。東欧、中国の安い家具の攻勢に、パイの限られた国内市場への依存度を低くすることが求められている。日本においても同様のことが言えるだろう。

現在、日本の木製家具の輸出比率は1%にも満たない。対策が急がれる。

日本の家具生産量は減少の一途を辿っている。02年の日本の木製家具製造出荷額は、1兆366億円で、ピーク時の91年(2兆1823億円)の半分を割り込んだ(経済産業省工業統計)。事業所数の止まらない減少傾向も、その淘汰の激しさを物語る。

県内企業の海外進出

昨年10月、ケルンにおいて県商工会連合会主催の「オリベ・クラフト展」が、県などのドイツ・オリベ事業の一環として開催された。県内の地場産業である和紙、陶磁器、繊維などの製品とともに展示商談された飛騨の家具は高い評価を受け大きな商談も進んだ。出展した日進木工(株)、飛騨産業(株)もそれぞれ海外における次のステップをヨーロッパで展開する準備を進めている。(株)シラカワの手応えも確かなようだ。リトアニアの高級ホテルや、ドイツの大型小売店からの引き合い、そしてベルギーからはショールームへの展示の打診があった。

多くの家具業者がヨーロッパに海外進出の活路を求めて動き始めている。近い将来、ヨーロッパ市場が県内企業を支える収入源となっていくだろう。



来場者を魅了する(株)シラカワの家具

あなたにとっても イータックス。

～是非ご利用ください！大変便利なe-Tax！～

国税電子申告・納税システム(e-Tax)は、これまで書面により行われていた国税の申告、納税及び申請・届出等の手続を、インターネット等で行うことができるシステムです。

e-Taxを利用することにより、国税に関する各種手続(所得税、法人税及び消費税の申告、全税目の納税、申請・届出等)が自宅やオフィスに居ながらにして可能になります。特に源泉所得税の納付、消費税の中間納付や申告(課税期間の特例の適用を受けている場合)など、ご利用機会の多い手続については、大変便利です。

e-Taxを利用すると、税務署や金融機関の窓口に出かける手間が省けるほか、e-Taxに対応した会計ソフトを利用して経理・決算処理から申告書の作成及び提出という一連の作業を電子的に処理できるなどのメリットがあります。事務の省力化、ペーパーレス化のためにも、是非ご利用ください。

e-Taxとは？

今までは・・・



これからは！！



もっと詳しい情報はe-Taxホームページへ

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

e-Taxの最新情報やご利用に当たっての手続等について説明しています。

Excel 2003 基礎

4月21日～22日

受講料 一万七千円

【お問い合わせ先】 全国マルチメディア専門研修センター

〇五八四・七七・一一三

◆登記申請書のA4横書きが標準化されました!
詳しくは法務省のホームページをご覧ください。
【http://www.moj.go.jp】

東濃 支所だより



TEL/FAX 〇五七二・一五〇八六五
E-mail: tonon@chunokai-gifu.or.jp
多治見市東町一・九・三(美濃焼センター)
三毛利勝支所長 後藤 諭

土岐市にアウトレットオープン

三月四日、土岐市の新スポット「土岐プレミアム・アウトレット」がオープンした。
運営するのは、アメリカでアウトレットの開発や運営等を専門とするチエルシープロパティグループと日本企業の二社で作った合弁会社「チエルシージャパン(株)」で、ニューヨークやハワイ、国内では、御殿場市や鳥栖市などに展開している。プレミアム・アウトレットは、風光明媚で眺望に優れた場所に建設され、その建物は、雄大なロッキー山脈に抱かれた米国コロラドの美しい町並みをイメージしており、施設内には、八十五のショップが入っている。前日のプレオープンでは、国道19号が激しく渋滞し、今後

飛騨 支所だより



TEL/FAX 〇五七・三四・四〇〇〇
E-mail: hida@chokai-gifu.or.jp
高山天満町五一・二(高山米穀駅前ビル内)
松野 穂 支所長 武田 京子・水野 謙一

日本一広い街「高山市」

本年一月一日、高山市と近隣九町村が合併し、日本一広大な面積を有する新しい「高山市」が誕生した。人口は九万七千人余りで、面積は東京都に匹敵する二二七九・三五平方kmとなった。
町名・字名は、各町村の住民の意向を尊重して、合併前の各地域・地区の名称を残すこととなり、地域の利便性も考えて、以前の町村役場を支所として残り、活用することとした。
新しい「高山市」には、多くの人を誘う緑豊かな山々や美しい清流、温泉など恵まれた自然資源があり、また、各地域には豊かな伝統文化や伝統芸能など古来から伝わる風俗があり、人味味に富んだ地域資源がある。この

どのような状況になるかと心配をしている住民も多いが、一方で、一日に何万人という来場が見込める施設のオープンで、ビジネスチャンスが増えることは間違いない。
温泉の開発や大型映画館の設置、地場産業である陶磁器の販売促進の強化など、今日の経済環境の下では、なかなか思い切った投資は難しいとの理解はしているが、かつてないほどの集客力を伴う施設のオープンは、新たなビジネスを展開する上で、千載一遇のチャンスではなからうか。
地に住む人々は、これらの資源を守りながら、観光交流など地域の活性化や産業振興に活かされることを望んでいる。
その他にも、伝統工芸など特色ある産業のほか、高冷地野菜飛騨牛など全国に誇れるブランド化した商品も豊富で、毎年多くの観光客が訪れる。こうした財産を活用しながら、地域の連携を図っていく必要があり、日本一広大な面積となった高山市が、誰からも「合併して良かった」と言われることを期待している。

全国中小企業団体中央会 編集 財団法人中小企業情報化促進協会 発行
中小企業組合関係税制のあらましのご案内

中小企業組合関係税制・中小企業税制の概要のほか、17年度税制改正の要綱(抄)も収録された「中小企業組合関係税制のあらまし」が発刊されました。

本書の主な内容は次のとおりです。その他にも役立つ税制の概要が掲載されています。

組合に関する税制の概要	組合に関する特別税制	組合と中小企業に関する主要税制
<ul style="list-style-type: none"> ・事業協同組合等 ・非出資組合 ・企業組合及び協業組合 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人税率の軽減 ・事業利用分量配当の損金参入 ・留保所得の特別控除 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・同族会社の留保金課税 ・IT促進税制 ・中小企業事業承継税制 ほか
<p>平成17年度税制改正の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年度税制改正の要綱(抄) ・平成17年度地方税制改正(案)要旨(抄) 		

A5版144ページ 定価1,050円 (税込・送料別)
【お申し込み・お問い合わせ】 岐阜県中央会 組織指導チーム(058-277-1101)まで!



中央会ホームページ
URL: <http://www.chukokai-gifu.or.jp/>
Eメール
Info@chukokai-gifu.or.jp

食品安全システムの構築を考える

岐阜県食品産業協議会

岐阜県食品産業協議会(安江政弘会長)は、『食品サプライチェーンにおける存立基本要件』をテーマに、二月十五日、二十二日の二日間、岐阜市柳ヶ瀬通のホテルグランヴェール岐阜で研修会を開催した。

え、食品業界を取り巻く環境を再認識し、消費者の関心が高い食品の安全性について研修した。第一回目は、「法規制からのアプローチ」について考え、食品衛生関連法、消費者の動向について学んだ。

講師には、株式会社日本ロジスティクス総合研究所のシニアコンサルタント前田直明氏を迎

続いて、第二回目では「現況への対応」について考え、食品取扱のマネジメント、ISO2

企業の電子化が一気に促進

e・文書法

e・文書法が本年四月一日から施行されます。

e・文書法とは、民間事業者等が行う書面の保存等における情報通信の技術の利用に関する法律の略称です。

法律の施行により、今まで電子的な保存が認められていなかった、帳簿書類・領収書・注文書・定款等の書類を、PCやCDなどに保存することが可能となります。

この法律は、電磁的に記録し保存等を行うことを可能にするための共通事項を定めたもので、書類の電子化が認められることで、相当のコスト削減が期待できます。

なお、免許証や条約による制約があるものなど、電子保存対象外の文書もあります。詳細は、内閣府HP(<http://www.cas.go.jp/>)、国会提出法案で確認下さい。

食の安全について説明する前田氏



2000を中心とした食品安全マネジメントについて研修した。前田氏は、「食品関連企業において、食の安全面での事故は致命傷となる。危機管理の意識した食品安全システムの構築が必要」と述べた。

「中小企業会計啓発・普及セミナー」開催団体を募集!

も提供される。

独立行政法人中小企業基盤整備機構では、中小企業の経営者や役員を対象とした「中小企業会計啓発・普及セミナー」の開催団体を募集している。

同セミナーは、「経営力を強化するための会計」をテーマとして

中小企業経営に即した会計の仕組みや会計データの企業経営への活用方法等について理解を深めることにより、経営状態を把握し、将来に向けた有効な経営計画のヒトを得てそれを活用してもらうことを目的としている。

講師は、中小企業診断協会が推薦する中小企業診断士が担当する。講師謝金・旅費は中小企業基盤整備機構が負担し、テキスト



四月中

26日 岐阜県中小企業団体中央会理事会(10時30分)/県民ふれあい会館)

岐阜中金会ホテルパーク)

17日 東海北陸中央会ブロック共同会議(大垣フォーラムホテル)

23日 産業廃棄物対策懇談会(グランヴェール岐阜)

25日 都道府県中央会事務局代表者会議(全国中央会)



15日 マルチメディア&VR
メッセぎふ2004実行委員
会総会(ソフピアジャパン)

10日 中小企業団体情報連絡員
全体会議(県民ふれあい会館)

注意事項等もありますので、詳しくは法務省HP又は、登記を申請する管轄登記所にお問い合わせ下さい。